

第六十七回
帝國議會
貴族院

勞働者災害扶助法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

付託議案(追加)

衛生組合法案

傳染病豫防法中改正法律案

産師法案

昭和十年三月十一日(月曜日)午後一時三十九分開會

○委員長(公爵島津忠承君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス、御質疑ハゴザイマセヌカ

○男爵關義壽君 前回ニ損害賠償ノコトニ付テチヨット伺ヒマシタガ、共済組合ノ現在ノ狀態デゴザイマセヌ、ウマク行ッテ居リマスカ、特ニ沖仲仕ノ共済組合ハ、多分東京ハ出來テ居ルト伺ヒマシタガ、横濱ハ出來テ居リマセヌ、門司モマダ出來テナイカト記憶シテ居リマスガ、此狀態ハウマク行ッテ居リマスカ、ソレカラ特ニ是ノ金ノ集リ方、斯ウ云フコトガ何モ別ニ出サナイ者ニ對シテ制裁トカ……何カ命令權ハナイト思ッテ居リマスガ、此點ガ若シモ御説明ガ差支ナカッタ……

○政府委員(北岡壽逸君) 關男爵ノ御質問ニ御答イタシマス、本法ニ關聯ラシマスル共済組合ト致シマシテハ、施行令ノ第十三條ニ基キマシテ扶助ニ代ルベキモノトシテ

居リマスル共済組合ガ十二位アルト思ッテ居リマス、最初昭和七年ニ認可シマシタモノガ四ツ、昭和八年ニ認可シマシタモノガ八ツ、其後或ハ少シ殖エタカモ知レマセヌガ、其程度デゴザイマス、其成績ハ多少ウマク行ッテナイモノモゴザイマシテ、殊ニ只今御示シノ横濱ノハ色ミナ事情ガゴザイマシテドウモウマク行カナイノデゴザイマス、併ナガラ共済組合ノ認可ノ方法ハ、共済組合ガ扶助ニ代ルベキ寄附ラシタ場合ニ於テハ事業主ハ扶助ラシナクトモ宜イト云フコトニナツテ居リマシテ、共済組合ガ扶助ラシナクツタ場合ニ於キマシテハ矢張り事業主ガ其扶助ノ責任ヲ免レナイト云フコトニナツテ居リマスルカラ、現在共済組合ノ方デ扶助ラシナイ場合ニ於キマシテハ事業主ヲシテ扶助ヲヤラセテ居リマス、ソレニハ警察權デ以テ強力ニ執行サセマスルシ、横濱ナドニ於キマシテハ沖仲仕ト云フモノハ許可制度ニナツテ居リマシテ、相當ノモノデナケレバ許サレナイコトニナツテ居リマスシ、又警察權ト云フモノハ非常ニ大キナ力ヲ持ッテ居リマスルカラ、實際上事業主ガ扶助ラシナイト云フ事例ハ無イト云フ風ニ聞イテ

居リマス、其外ノ點ニ付キマシテハ、只今御話ノヤウニ門司ハマダ出來テ居リマセヌ、ソレカラ東京ハ出來マシタ、一番ウマク行ッテ居ルノハ八幡ナンカウマク行ッテ居ルト思ヒマス、ドウモ是ハ當業者ノ利害關係、權利等ガ割合ニ一致シテ居ル所ニ於キマシテハ極メテ圓滑ニ行クノデスケレドモ、其間ノ利害關係カ何カ圓滑ヲ缺ク所ニ於キマシテハ、ドウモウマク行カナイ、横濱ハドウシマスルカ、目下官憲ト事業主ト色ミ話合ッテ立直シノ研究中デゴザイマス

○男爵關義壽君 共済組合ノ金ガウマク集リマスカ、或ハ思フヤウニ集ラヌデ、或ハ三割トカ二割トカ集ラヌモノヲ見積ッテ立ッテ居ルノデゴザイマセヌカ、完全ニ金ガ集ッテソレデ立ッテ居ルノデゴザイマセヌカ

○政府委員(北岡壽逸君) 只今ノハ横濱ノコトデゴザイマスカ

○男爵關義壽君 イヤ總テノコトデゴザイマス

○政府委員(北岡壽逸君) 大體集ルモノト云フ前提デ豫算ヲ立テテ居リマス

○男爵關義壽君 若モ出サナカタ者ハ、此組合カラ除名デモスルノデアリマスカ、或

ハ除名モシナイ代リニ、必ズ強制シテソレヲ金ヲ取ルト云フ何カ其處ヘ規則デモ、或ハ何カ法令デモアルデスカ

○政府委員(北岡壽逸君) 現在ノハ沖仲仕ノ關係ノ共済組合ハ、事業主ガ法律上負フテ居リマスル責任ヲ共済組合ガ代行スルト云フノデゴザイマシテ、從ッテ共済組合ニ金ヲ拂ハナカッタ場合ニ於キマシテハ、立前トシマシテハ第一ニ共済組合カラノ寄附ヲ止メマス、サウスルト事業主ハ元ヘ廻ッテ法律上自分ガ扶助シナクレバナラヌ、ソレカラ更ニソレガ非常ニ長ク續ケバ除名スルト云フ二段ノ制裁ガゴザイマスガ、共済組合ニ金ヲ拂ハナカッタ爲ニ事業主ニ法令上ノ或制裁ハゴザイマセヌカ、全ク任意ノモノデゴザイマス、併シ八幡ノ製鐵所ノヤウニ、製鐵所ト云フ請負人ニ對シマスル注文主ト十分ノ諒解ヲ遂ゲテヤッテ居リマスル組合ニ於キマシテハ、實際上注文主カラ請負代金ノ差引ヲ受ケテ其組合費ヲ受ケテ居リマスカラ、實際上經費ノ取立ニ餘リ心配ハナイノデアリマス、サウデナイ横濱ノヤウニ、請負人カラ取ッテ居リマスル場合ニ於キマシテハ、其間ニドウモ資力ノ薄弱デアルト

○男爵關義壽君 共済組合ノ金ガウマク集リマスカ、或ハ思フヤウニ集ラヌデ、或ハ三割トカ二割トカ集ラヌモノヲ見積ッテ立ッテ居ルノデゴザイマセヌカ、完全ニ金ガ集ッテソレデ立ッテ居ルノデゴザイマセヌカ

○政府委員(北岡壽逸君) 只今ノハ横濱ノコトデゴザイマスカ

○男爵關義壽君 イヤ總テノコトデゴザイマス

○政府委員(北岡壽逸君) 大體集ルモノト云フ前提デ豫算ヲ立テテ居リマス

カ若クハ非常ニツムジラ曲ゲルヤウナ事業主ガアツタ時ニハ、經費ガ集マラナイデ非常ニ困ルトカト云フコトガアリマス

○男爵關義壽君 除名處分ヲ受ケタ者ハ、又任意ニ勝手ニ元ノ所ヘ這入レマスカ、又ハ一遍除名サレレバ再ビ其組合ニ這入レマセヌカ

○政府委員(北岡壽逸君) 契約デハ一遍除名サレタラモウ永久ニ這入レナイト云フ規定ハナイト思ヒマス、横濱ノハ強制組合ノコトデスカラ私ハハッキリ覺エテ居リマセヌケレドモ、一般カラ云ヘバ、一旦除名サレテモ永久ニ這入レナイコトハナカッタト思ヒマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御質疑ハゴザイマセヌカ

○伯爵松本宗隆君 私ハ少シ字句ノ第一條ノ四號ノ中ヨリ「船舶ヨリ若ハ船舶ヘノ貨物ノ積卸ノ事業即チ沖仲仕」之ヲ特ニ四號ノ中カラ摘出シテ、サウシテ第四條ニ依リテ斯ウ云フ規定ヲ生ジタノハ、是ハ沖仲仕ト云フ者ハ特別ノ状態ニアルコトト存ジマスルガ、他ノ陸上ニ於テナリ其他ニ於テモ矢張り同様ニ思ヒマスガ、是ハ實際上ドウ云フ危險ノ差ガアルモノデスカソレヲ實情ニ付テ御話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(北岡壽逸君) 沖仲仕ニ付キマシテ責任者ヲ特別ニ致シマシタ理由ハ、第一ガ沖仲仕ト云フ者ハ非常ニ危險デゴザイマシテ、非常ナ危險性ガアルノデゴザイマス、其死亡率ハ鑛山ノ地下勞働ヨリモ尙ホ多クノ怪我人ガアル危險率デスカラ、ソレヲ特ニ確保ヲ圖ル必要ガアルノデアル、ソレカラ第二ニハ沖仲仕ノ場合デアリマス

云フト、一般ノ慣習竝ニ事業ノ性質上注文主ニ混合ガ生ジナイ、一ツノ船カラ荷物ヲ積卸シシマスル場合ニ、船會社カラ同漕業者ニ其荷物ノ積卸ヲ注文シマシテ、其同漕業者カラ人夫ノ請負人ガソレヲ引受ケテ積卸ヲスルノデスカラ、其間ニ注文主ノ混合ヲ生ジナイ、所ガ他ノ陸上ノ仲仕デゴザイマスト云フト、數多ノ注文主ノ貨物ヲ一人ノ請負人ガ、兩方引括シテ注文ヲ受ケルト云フ場合ガ多イノデゴザイマシテ、サウ云フ場合ニ人夫ノ請負人ノ扶助責任ニ對シマシテ、其混合シテ居ル所ノ注文主ニ對シテ、第二次的ノ責任ヲ負ハセルト云フノハ非常ニ困難ナル場合ガアリマス、ソレガ第二ノ事實デアリマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御質疑ハゴザイマセヌケレバ是ヨリ討論ニ入りタイト思ヒマス、三案ヲ一括シテ討論ニ入りタ

イト思ヒマスガ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伯爵松本宗隆君 ソレデヤ私カラ賛成ノ意ヲ表シタイト思ヒマス、今回ノ改正案ハ現行法ノ實績ニ徴セラレテ扶助災害法ノ遺漏ヲ補填セラレタモノト思ハレマス、即チ是迄ノ所謂涙金デ往々泣キ寝入りニナッタモノヲ此改正法ニ依ッテ救ハレルト共ニ、他面扶助請求權ニ付キマシテ時効等ノ規定ヲ設ケラレマシテ、兩者何レニモ偏セズ適當ノ改正ト存ゼラレマス、併シ勞働者ハ單ニ生活ニ直面シテ働クモノデアッテ 事業主ハ利害關係ニ立ツモノデアリマスルカラ、此立場ノ意味ニ於キマシテ尙ホ將來ニ於テ勞働者、職工、鑛夫等ノ災害ニ對シマスル扶助ノ方法ノ、更ニ透徹完璧ヲ期セラレムコトヲ希望イタスノデアリマス、私ハ此意味ニ於テ、此希望ヲ以テ賛成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○男爵關義壽君 私モ此案ニ賛成ヲ致シマス、特ニ今松木伯ガ言ハレマシタ如ク、益、將來此法案ノ實用ノ範圍ガ廣クナルト思ヒマスカラ、今松木伯ノ言ハレル意ノアル所ヲ體サレテ、當局ニ於テモ十分ナル監督指導ノ下ニ此法案ノ實施ヲサレムコトノ希望ヲ以テ賛成イタシマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御發言ハゴザイマセヌカ、ソレデハ是ヨリ採決ニ入りタイト存ジマス、三案ヲ一括シテ採決イタシマスコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長(公爵島津忠承君) 三案トモ原案通りデ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ナイト認メマス、三案トモ可決ニ相成リマシタ、是ニテ散會イタシマス

午後二時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵島津 忠承君
副委員長 子爵野村 益三君
委員 伯爵松本 宗隆君
柴田善三郎君
男爵關 義壽君
安立 綱之君
大塚 惟精君
細田安兵衛君
青木才次郎君

政府委員

社會局長官 赤木 朝治君
社會局書記官 北岡 壽逸君